



学校教育目標

- ・思いやりのある子ども
- ・明るく仲良しの子ども
- ・進んで学ぶ子ども
- ・がんばる子ども



かわさき しゅうねんきねんいぬくらしょうがっこういぬ
川崎100周年記念犬蔵小学校犬リンピック2024

かわさきしりついでいぬくらしょうがっこう
川崎市立犬蔵小学校
こうちょう 藤原由布子

「犬リンピックなんてきらいだ。走るのおそいし。負けたらくやしいし。ダンスへただし。」これは、各学年でつくった犬リンピックの学年競技・演技のCM動画の中の2年生のせりふです。集団での演技や赤白対抗の競技は、学年全員で取り組むため、初めは不安があったり自信がもてなかったりし、子どもの思いも様々です。動画の中で、犬リンピックの練習の様子を遠くから見ている子に、友達が近づいてきて「一緒にやってみよう！」という「やってみよう！」と勇気が出てきて、ちょっと難しいことにも挑戦していくことができる気がしてきます。子どものやさしさパワーってすばらしいものなんです。当日を迎えるまでの準備の過程の中で、子どもたちは大きな成長を遂げていきます。

10月から後期がスタートし、犬リンピックに向かって子どもたちが様々な準備を進めてきました。「笑顔と努力で心をつなぐ最高の犬リンピックにしよう！」は、子どもたちが話し合っただけで決めた犬リンピックのスローガンです。昇降口には、このスローガンと、犬リンピックのマスコットが飾られています。マスコットは、全校募集で応募されたデザインの中から「れっどワンだふる(赤組)」と「ゆきいぬくん(白組)」に決まりました。また、校門の周辺には、子どもたちの手作りポスターがたくさん掲示され、犬リンピックを盛り上げています。

各学年の集団演技の練習では一生懸命に努力し、心を合わせて踊っている姿が見られます。最高の犬リンピックにしようと競技や応援にも熱が入ります。応援団は、校庭で練習をしたり、各教室に行っただけで応援のかけ声を教えたりしています。朝会では赤と白の応援団長たちが熱く意気込みを語りました。決審や放送、開会式や閉会式の進行、音楽担当等様々な係が準備や練習をしています。準備体操の担当がみんなに教えるために動画を作成したり、各学年の競技や演技を紹介するCMも作成したりして、全校で見合っています。本当に多くの子どもたちが生き生きと笑顔でがんばっている姿をたくさん見ることができました。高学年のかっこいい姿に、低・中学年の子どもたちがあこがれの眼差しで見ている様子から、この行事のすばらしさを改めて感じることもできます。子どもたちの今までの努力が発揮されることを楽しみにしています。

校庭の競技演技の場所や観覧場所の広さに対し、およそ全校児童と保護者のみなさんで3000人規模の人数の行事となることから、安全面を考え、3学年ずつの2部制で行うことにいたしました。そのため子どもたちも学年の組み合わせによって前半後半で交代し、出番のときは校庭で参加しmeet中継での応援となります。前半後半の入れ替えは20分間と短い時間です。子どもたちの入れ替えと保護者のみなさん方の入れ替えも同時に行われるため、正門からご入場いただき、一方通行で西門からご退場いただくこととなります。ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

12月の主な予定

- 12月3日(火) 都内見学(6年)
- 6日(金) 校内研究授業(1年)
- 14日(土) 学校公開日(B日程4時間)
- 16日(月) 学校公開日代休
- 23日(月) 移動動物園(1年)
- 25日(水)~1月6日(月) 冬季休業

【小中連携授業公開】

11月12日（火）に行われる「小中連携授業公開」は、犬蔵中、白幡台小、犬蔵小の3校で行う授業研修会です。今年は犬蔵小が授業公開を行い、2校の先生方に授業をみていただく形で研修を行います。小学校、中学校、それぞれの視点で授業を観ることを通して、3校での情報交換に努めています。

【創立記念日】

11月24日（日）は犬蔵小学校48回目の創立記念日です。昭和51年に菅生小学校から分離独立し、2年後には50周年を迎えます。50周年を祝う記念行事に向けた準備も少しずつ動き始めます。



【子どもの権利条例】

11月は「子どもの権利条例」について学び、子ども自身も互いの人権を大切にしていく学びを实践する月になっています。川崎市が平成13年に施行した「かわさきし子どもの権利に関する条例」（以下に7つの柱）の精神を大切にしていきたいと思えます。

- ① 安心して生きる権利
- ② ありのままの自分である権利
- ③ 自分を守り、守られる権利
- ④ 自分を豊かにし、力づけられる権利
- ⑤ 自分で決める権利
- ⑥ 参加する権利
- ⑦ 個別の必要に応じて支援を受ける権利